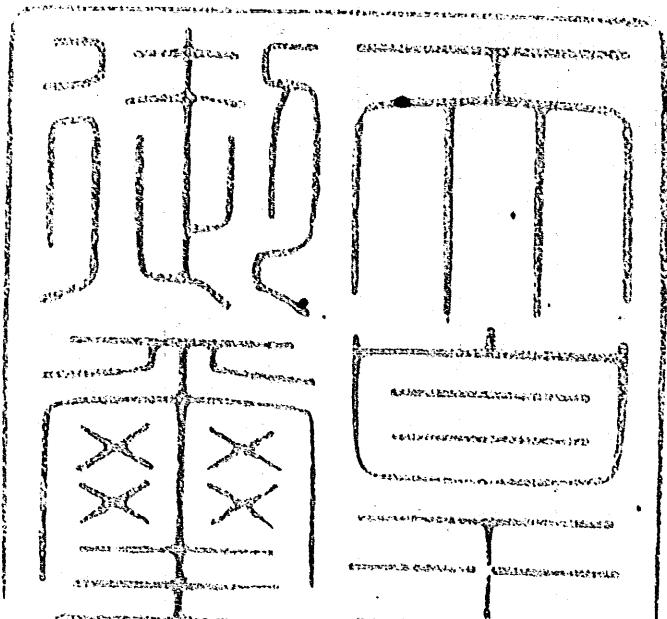


勅令第二百四十三号

朕港灣調查會官制ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公
布セシム

體仁



明治四十年六月二十四日

内閣總理大臣侯爵西園幸弘里
内務大臣 東 壮

勅令第二百四十三號

港灣調查會官制

第一條　港灣調查會ハ内務大臣ノ監督ニ属シ港灣ニ關スル制度、計畫、設備其ノ他重要ナル事項ヲ調査審議ス。

第二條　港灣調查會ハ會長一人委貁三十人以内ヲ以テ之ヲ組織ス。前項定貁ノ外必要アル場合ニ於テハ臨時委貁ヲ置クコトヲ得。

第三條　會長ハ内務大臣ヲ以テ之ニ充

テ委員及臨時委員ハ關係各廳高等官
及學識經驗アル者ノ中ヨリ内務大臣
奏請ニ依リ内閣ニ於テ之ヲ命ス

第四條

會長ハ會務ヲ總理ス

會長事故アルトキハ内務大臣ノ指名
シタル委員其ノ事務ヲ代理ス

第五條

港灣調查會ニ幹事二人ヲ置キ
内務省高等官ヲ以テ之ニ充ツ

幹事ハ會長ノ指揮ヲ承ケ庶務ヲ整理
ス

第六條 港灣調查會ニ書記ヲ置キ内務
省判任官ヲ以テ之ニ充ツ
書記ハ會長及幹事ノ指揮ヲ承ケ庶務
ニ從事ス

第七條 委員及幹事ニハ一年五百圓以
内、臨時委員ニハ事件ノ輕重ニ應シ相
當ノ手當ヲ給スルコトヲ得
書記ニハ一年百圓以内ノ手當ヲ給ス
ルコトヲ得

第八條 委員及臨時委員ニハ鐵道會議

議長議員及臨時議員旅費支給規則ノ
例ニ依リ旅費ヲ給ス但シ會議ノ爲特
ニ上京シタル者ニハ開會中三圓以内
ノ日當ヲ給ス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス